

道路

道路ネットワークの整備

近畿圏の産業・観光等を支え維持する基幹ネットワークの整備を推進するとともに、京奈和自動車道をはじめとする環状道路等の整備を行っています。

京奈和自動車道は、これまでに44kmが開通しており、残る区間の早期開通に向け、引き続き工事等を推進しています。



工事が進む大和御所道路（奈良県 橿原市）



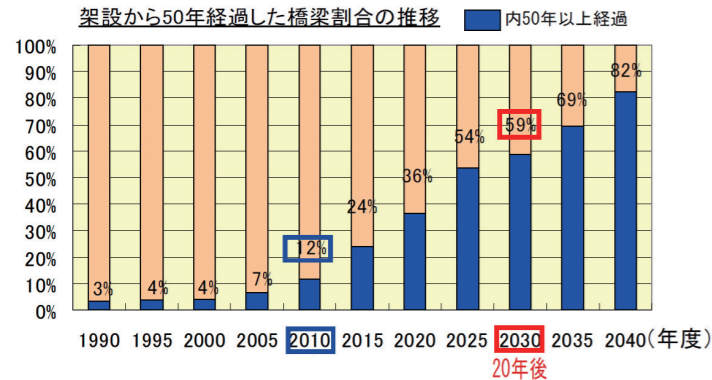
工事が進む紀北東道路（和歌山県かつらぎ町）

近畿圏の環状道路ネットワーク



道路橋の保全に向けた取り組み

近畿地方の直轄国道において、建設後50年を超える橋梁数の割合は、20年後には現在の約1割から約6割まで急激に増加します。これら橋梁の長寿命化を図りライフサイクルコストを軽減するため、これまで「事後保全型」の維持管理から「予防保全型」の維持管理への転換を進めています。また、市町村道路等を管理する地方自治体に対しても、研修や講習会及び市町村管理橋梁の点検・診断の支援など様々な技術支援の取り組みを実施しています。



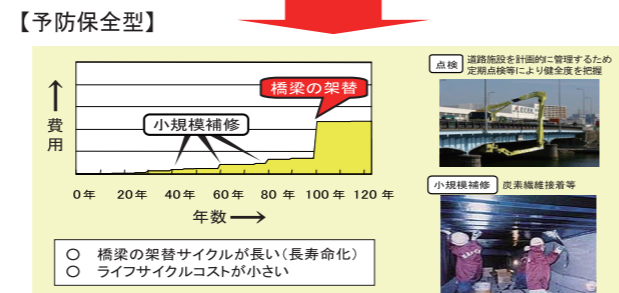
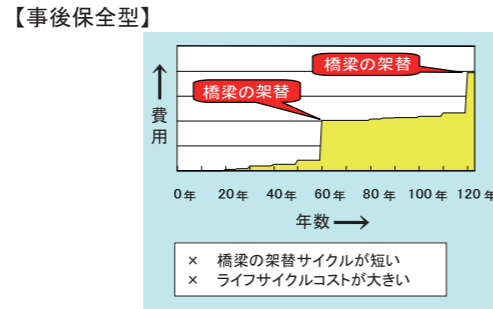
橋梁の損傷事例



支柱の座屈（国道1号白川橋）

橋梁予防保全のイメージ

損傷がより深刻化する前の軽微なうちに対策を実施

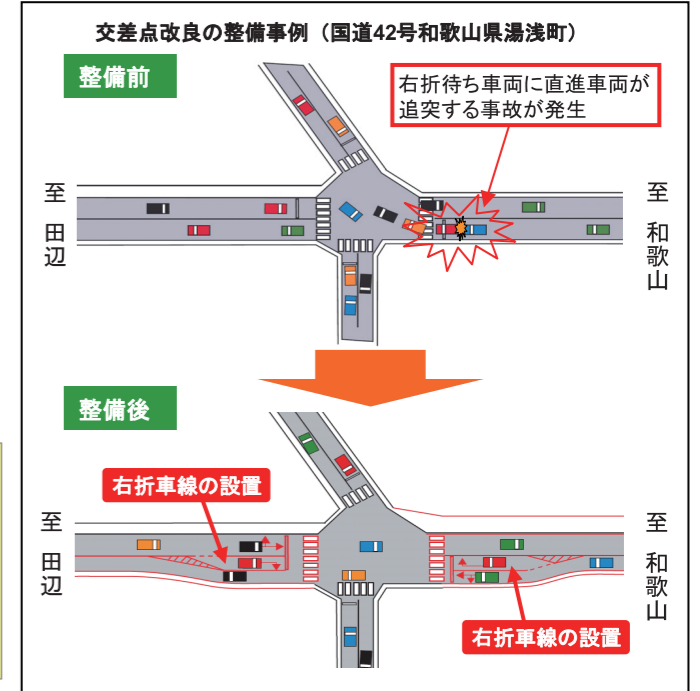
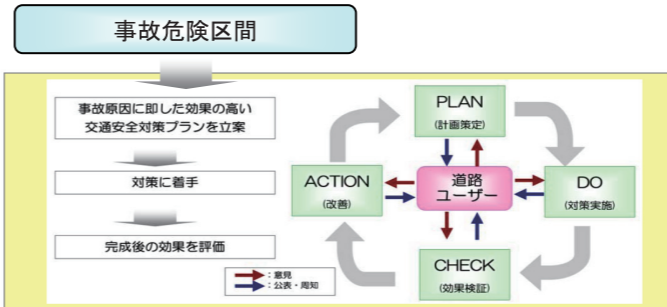
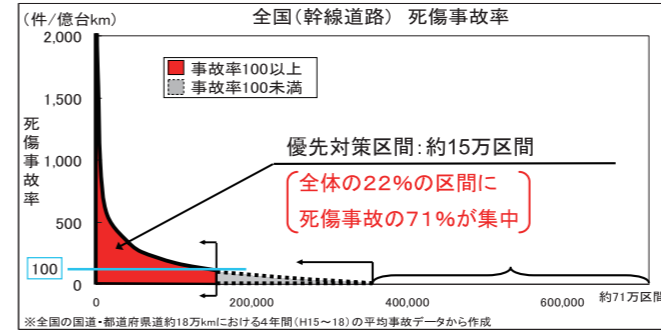


事故ゼロプランの取り組み

交通事故対策事業の透明性・効率性を高めるため、「事故ゼロプラン」の取り組みを進めています。

「事故ゼロプラン」は、事故が多発する幹線道路を対象に、過去の事故データや地域の声等に基づいた事故の危険性の高い区間を選定し、重点的に対策を進めていくものです。

今後、これらの区間に対し、事故要因を明らかにした上で、PLAN→DO→CHECK→ACTIONの流れに沿って対策を進めていきます。



ITSスポットサービスの取り組み

高速道路に設置された「ITSスポット」と、自動車に搭載された「ITSスポット対応カーナビ」との高速で大容量の通信により、リアルタイムで多彩な道路交通情報等を提供する新しいサービスです。3つの基本サービス（ダイナミックルートサービス、安全運転支援、ETC）を提供することができます。

ダイナミックルートガイダンス

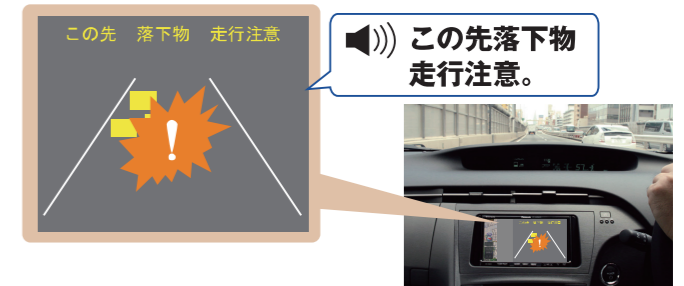
■広域な渋滞データを配信。カーナビが賢くルート選択



四国方面へのダイナミックルートサービスガイダンスのイメージ

安全運転支援

■危険な路上障害を、1km手前でドライバーに注意喚起！



ETC

■ITSスポット対応カーナビでは、ETCの機能も一体化。

